



12/11 心が和む地下道に

飽海地区の小中学生、高校生、東北公益文科大学生が描いた絵画21点が酒田駅前と駅東を結ぶ地下道に飾られ、地下道を利用する人の心を和ませています。今年で9回目を迎える地下道アートギャラリーは、地下道の安全と青少年の健全育成を目的に展示しているものです。

12/15 高校生がお点前を披露

飽海地区の高校茶道部による「書を感じる第11回高校生のチャリティー茶会」がマリーーン5清水屋で開催され、訪れた市民はお茶と会場に展示された書を楽しみました。今回の収益は、東日本大震災の義援金として被災地に寄付されました。



12/15 講演会「子どもと親の自分育てのアドバイス」

テレビなど多方面で活躍中の安藤和津氏を講師に迎えた文化講演会が、総合文化センターで開催されました。自身のいじめ体験や育児での苦勞などが語られ、親子の関わり大切さを再認識する講演会となりました。



12/16 地元の産品を買いましょう

地元の産品・製品の消費拡大を目的にした第5回農商工連携バイさかた市がマリーーン5清水屋で開催され、14の企業団体などが出店。会場は大勢の買い物客でにぎわっていました。

12/16 こねて、こねて

つくってみよう・わんぱく広場（そば打ち体験）が交流ひろばで開催され、6組の親子が参加。講師から手ほどきを受けてそば打ちを体験しました。



希望あふれる一年に

県立酒田光陵高校の書道部の皆さんから協力をいただき、撮影した今回の表紙。生徒の皆さんの凛とした雰囲気伝わってきます。作品は総合文化センターに1月10日(木)まで展示しています。

取材 ノート から

▶書道パフォーマンスは一瞬の勝負。子どもたちの笑顔や学生の活躍など、これからも若い人たちにスポットを当てていければ・(す)▶できるだけ多くの市民の皆さんの笑顔と活動を紹介できるよう、私も笑顔で今年一年頑張ります(む)▶年男・年女のみなさんにお聞きしたそれぞれの思い。自分も美りある新年にしなければ(ま)▶新たな世界に飛び込む2人の若者の目。挑戦することを楽しみを感じている気持ちがひしひしと。Good Luck!(お)



ズームアップ さかた

私の街さかた。あの日あの時。

Zoom up!

11/30 暴力排除宣言書を提出

「暴力団を恐れない 暴力団に金を出さない 暴力団を利用しない」の暴力追放3ない運動を推進する暴力追放推進協議会。その会長を務める本間市長が同協議会41団体の賛同を得て、酒田警察署長に暴力排除宣言書を提出しました。

12/2 7年ぶりの準優勝

県内の女子ランナーたちが上山市から山形市までの5区間で健脚を競う、第29回山形県女子駅伝競走大会が開催されました。酒田飽海チームは、2人の選手が区間賞を獲得したほか、チーム全員がベストの走りをしたことで、7年ぶりの準優勝という好成績を収めました。



12/2 東京北区で酒田をPR

首都圏在住の本市出身者で組織される「ふれあい酒田」の総会とふれあい酒田DAYが北とぴあ（東京都北区）で開催されました。芋煮と玉こんにゃくの無料配布や本市特産品販売などを通じ、友好都市である北区の皆さんに酒田をPRしました。

12/8 はばたき報告会

中学生海外派遣事業「はばたき」の報告会が総合文化センターで行われました。今年度アメリカ合衆国を訪問した中学生23人が、オハイオ州デラウェア市でのデンブシー中学校体験入学やホームステイ、ニューヨーク市内の見学などについて報告しました。



12/8 ブラジルのおやつで交流

国際交流事業の一環でブラジルのおやつ作りが行われました。講師と参加者20人はボンデケージョなどのおやつを一緒に作った後、出来たてを食べながら交流を深めていました。



12/10 児童のために

国際ソロプチミスト酒田から本市に資金を寄贈いただきました。寄贈された資金は児童図書の充実に活用されます。